

投資者の皆様へ

2025年10月22日



商 号 SBIアセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 311 号
 加 入 協 会 一般社団法人投資信託協会
 一般社団法人日本投資顧問業協会

10月22日の弊社ファンドの基準価額下落について

平素は弊社ファンドをご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

以下のファンドの基準価額が10月22日に大きく下落しましたので、その要因等についてご報告申し上げます。

1.基準価額及び騰落率(10月22日)

ファンド名称	基準価額	前営業日比	騰落率
SBI・i シェアーズ・ゴールドファンド(為替ヘッジあり)	18,152 円	▲982 円	▲5.13%
(ラップ専用)SBI・ゴールド	25,361 円	▲1,440 円	▲5.37%

2.基準価額下落の主な要因及び今後の見通し

本レポートに記載のファンドに関する下落要因及び今後の見通しは以下の通りです。

当ファンドの基準価額に影響があったのは 21 日の海外市場、21 日と 22 日のドル円レートとなります。同期間、ドル円レートは、21 日から 22 日にかけて、150.56 円程度から 151.71 円程度へ約 0.8%上昇となりました。金スポットレートは、▲5.3%、弊社金ファンドが投資している ETF は▲5.1%及び▲6.2%下げました。

金価格は、8 月以降上昇局面にありました。米 7 月雇用統計が予想を下回ったこと、ジャクソン・ホール会合でパウエル FRB 議長がハト派的な発言を行ったことなどから、利下げ期待が強まりドル安に動くなか金は買われました。9 月は米雇用統計が予想を下回ったこと、中旬の米公開市場委員会(FOMC)で利下げが決定され、今後の利下げも示唆され金利先安観、米ドル先安見通しが強まり金買いトレンドが続いておりました。先週後半には FOMC での利下げ期待から 1 オンス 4,300ドル台の高値を付けました。

○本資料は、SBIアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断したデータに基づき作成されておりますが、その正確性、完全性について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。○本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。○投資信託は値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本保証はありません。○投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。○お申込みの際には必ず投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

今回の下げの背景として、史上最高値の更新を続けたことから高値警戒感と利益確定売りの増加が挙げられます。その他の要因として、ガザ停戦やウクライナ停戦への期待が高まりリスクオンの動きが見られたこと、来週開催が期待されている米中首脳会談と米中貿易摩擦改善への期待、インドで Diwali の祝祭期間に入り金需要が減ったとの観測などがあります。

今回の下落は、金に限らずここもと大きく上昇していた銀等の多くの貴金属を含みます。一方、株価には急上昇等大きな変動は見られておりません。また、米金利の低下期待は維持されております。金価格を支えるリスク回避需要、米ドル等からのリスク分散需要も大きな変化はないと考えております。資産間の大規模な資金移動を伴うような調整というよりは、急上昇し史上最高値を更新し高値圏にあった金価格の一時的な調整とみております。しかしながら、調整幅が大きい当面は価格変動が大きくなると考えております。また、ウクライナ、中東、中国等の国際情勢の変化の影響も大きいと考え、注意深くみてまいりたいと考えております。

以上

投資信託にかかるリスク

投資信託は、主に国内外の株式・公社債等値動きのある証券を投資対象としますので、組入株式の価格の下落や、組入株式の発行体の財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落し、その結果、大きく損失を被る場合があります。

また、投資信託は、それぞれの投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、お申込みの際には必ず投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

※投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動します。したがって元本保証はありません。

お客様に直接・間接にご負担いただく費用等

(お買付時に直接ご負担いただく費用)

- お買付手数料 上限 3.85%(税抜 3.5%)

(途中解約時に直接ご負担いただく費用)

- 信託財産留保額 上限 0.5%

(保有期間中にファンドが負担する費用(間接的にご負担いただく費用))

- 信託報酬 上限 2.585%(税抜 2.35%)

※成功報酬制を採用する投資信託については、基準価額の水準等により報酬額が変動するため、上限等を示すことができません。

また、上記上限を超える場合があります。

● その他の費用

監査費用、有価証券売買時にかかる売買手数料、信託事務の諸費用等が信託財産から差引かれます。その他の費用は、監査費用を除き、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。

《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用等につきましては、一般的な投資信託を想定しています。費用の料率につきましては、SBIアセットマネジメント株式会社が運用するすべての投資信託のうち、ご負担いただく費用における上限を記載しております。また、成功報酬を採用する投資信託については、基準価額の水準等により報酬額が変動するため、上限額を超える場合があります。投資信託にかかるリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、お申込みの際には、必ず該当投資信託の投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

投資信託ご購入の注意

- 投資信託をご購入の際は、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめ、もしくは同時にお受取りになり、内容をご確認ください。
- 投資信託は値動きのあるものであり、元本保証、利回り保証、及び一定の運用成果の保証をするものではありません。したがって、運用実績によっては元本割れする可能性があります。
- 投資信託の基準価額の下落により損失を被るリスクは、投資信託をご購入のお客様が負うこととなります。
- 投資信託は預金ではなく、預金保険の対象ではありません。
- 銀行など登録金融機関でご購入いただく投資信託は、投資者保護基金の支払対象ではありません。